



こんにちは

村田 けい子です

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。ホームページがあります。フェイスブックやっています。 移動事務所 090-9144-8534

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267(56)2868



2024.8.30
No460

8.25 分館対抗球技大会 塩沢連合が優勝！

試合時間が1時間づつに決まっているソフトボール大会。第2試合から応援に駆け付けました。

- 第1試合 塩沢連合 11 vs 藤沢連合 3 塩沢連合の勝利
- 第2試合 塩沢連合 11 vs 宇山連合 8 塩沢連合の勝利
- 第3試合 決勝 塩沢連合12 vs 町区 2

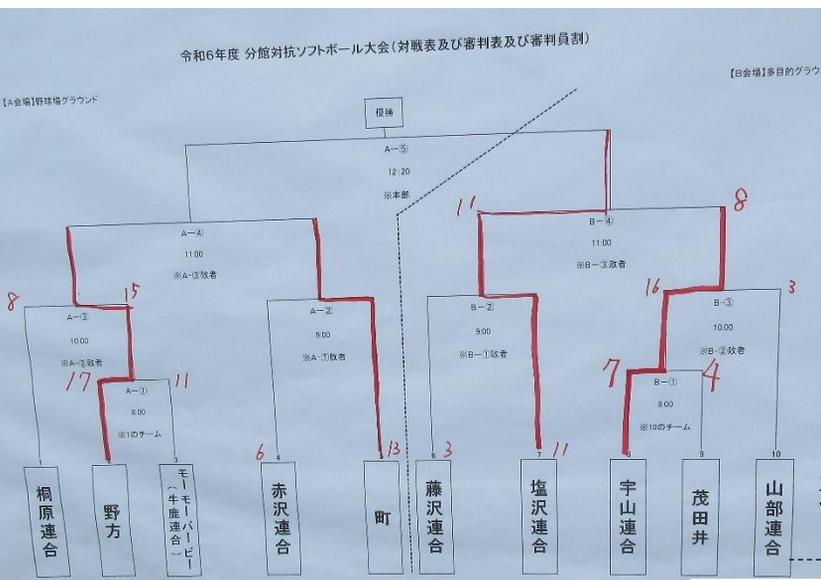


第2試合

宇山連合VS塩沢連合
表示板が二けたを予想していなかったため、チョークで「11」と手書き

第2試合では1回の表、宇山連合が、立ち上がりの塩沢連合の投手を攻め5点の大量得点。その裏攻撃に回った塩沢連合は、2本のホームランを含む猛攻で、1回に打順が3回も回り11点という大量得点、2回の表に宇山連合は3点まで取り返しましたが、ここでタイムアップ。塩沢連合の反撃まで回りませんでした、11対8で逃げ切りました。

決勝戦は町区と、野球場で対戦。塩沢連合投手は低めを突く球速のある球で1回目を0点に抑え、その裏、打線がさく裂し、



上の段 町区
下の段 塩沢連合

5点得点。2回表もフォアボールも出しながら、打たせて取る作戦で1点どまり、その裏にも猛攻で5点奪取。3回表も町区は1点返したものの、その裏の攻撃でさらに2点を追加し、塩沢連合12 VS 町区 2で圧勝しました。

塁に出たランナーは可能とあれば走り、盗塁が次々と決まります。決勝戦は消防操法大会で大活躍した塩沢と町区が対決。日頃の走り込みなどの鍛錬と団結力が示された大会でした。



夏のサンタさん

今週のパチリ!

朝、玄関ドアを開けるとドンと置いてある段ボール箱。中にはきゅうり、ナス、ピーマン、辛南蛮などがどっさり入っています。先日は、夕顔もありました。ミニトマトとズッキーニ・リンゴも届きました。夏には大勢サンタさんがいて、いつも何か玄関先に置いてあるのです。畑のない方などにお届けします。今私は閉じこもっている今しばらくお待ちください

くつきりと虹



8.26 夕方、東の方角に見事な虹が。まだパラパラと小雨がパラついていましたが、くつきりと見えました。雨上がりの自然のドラマも感動です。年々大型化する台風。凶暴化への世界的な対応が待ったなしです。

【9月議会日程】

期日	曜	時間	内容
9月3日	火	午前10時	本会議 開会 町長招集挨拶・議案上程・提案説明
9月4日	水	午前10時	本会議・議案上程・提案説明・決算審査報告
9月5日	木	午前10時	本会議 質疑・委員会付託
9月6日	金	午前10時	一般質問 (1～5番)
9月9日	月	午前10時	一般質問 (6～10番)
9月10日	火	午前9時	社会文教建設常任委員会
9月11日	水	午前9時	総務経済常任委員会
9月12日	木	午前9時	決算特別委員会(予定)
9月13日	金	午前9時	決算特別委員会(予定)
9月18日	水	午後1時30分	委員長報告、質疑、討論、採決、閉会

・ワクチン接種関連の予算
・眞籠住宅の入居者募集開始する。

索道料金・御泉
水入場料の値上げ
改定

大型台風10号がゆっくりと進んでいる中、大量の降雨が予想され、町に問い合わせたところ、

防災訓練は中止となる
との事です。大風で物が飛ばないように、備えましょう。

今回は10人の議員が質問に立ちます。どの議員も一所懸命、町民の声を反映しようと努力しています。ぜひ傍聴においでください。

〈一般質問1日目〉9月7日

1番 小野沢常裕

- 1、「将来の立科町における望ましい農業の在り方とそのための施策について」を問う

2番 森澤 文王

- 1、立科町職員の業務負担について
- 2、高齢者のMT車購入補助について



3番 中村 茂弘

- 1、各種補助団体の状況について
- 2、町有地跡地のその後は

4番 今井 英昭

- 1、町内のDX推進とテレワーク事業について



5番 村田 桂子

- 1、修学旅行先の選定について
- 2、酸素ボンベ使用者の負担軽減について
- 3、公共交通の改善について



(2日目)9月9日

6番 秦野 仁美

- 1、これでいいのか立科教育
- 2、震災に備える子どもの防災教育について

7番 芝間 教男

- 1、いつでもできる中央公民館と周辺施設
- 2、南海トラフ地震臨時情報呼びかけを機会に

8番 今井 健児

- 1、立科町公共施設個別施設計画の中から四項目、今後の方向性について町長に問う。

9番 村松 浩喜

- 1、物品やサービスの購入に際し、町内事業者の利用に配慮しているか。
- 2、費用対効果を上げて、「タテシナソン」を継続するべきだ。
- 3、男女共同参画に取り組む意欲が乏しいのではないか。



10番 宮坂 幸夫

- 1、能登半島地震災害の当町としての支援について
- 2、行政・財政の変革について
- 3、活性化伝導師を招き、講演会の開催について。
- 4、立科町「ゼロ金利」の融資制度の導入について。
- 5、地域おこし協力隊員について
- 6、権現山体育館のステージ上の落下事故の発生について
- 7、町道の拡幅工事について
- 8、廃屋化した空き家について。
- 9、非正規職員の所得増について。
- 10、両角町長の交際接待費について。
- 11、農道の現状について。
- 12、町営住宅の改修について。

